日進月歩

伊丹市立天王寺川中学校
第１学年学年通信
令和３年 ６月７日 発行
No.23

○ 集会をしました

最近の学年の様子を見ていて、先週の金曜日に緊急で学年集会を行いました。内容は大きく３つです。

１つ目は言葉づかいです。先生に対しても友だちに対しても間違った言葉づかいをしている人が多くいます。

例えば、先生に対しては「ため口」で話しかけたり、偉そうに「○○してや」など言ってきたりする人がいます。社会に出れば**TPO（時、場所、状況）に応じた言葉づかいが必要**になります。しかし、今のままでは適切な言葉づかいができず、中学校を卒業したときにしんどくなることが目に見えて分かります。集会でも赤瀬先生が言っていたと思いますが、「先生を使って練習」を日々の生活でしましょう。

また、友だちに対してもすぐに「きしょい」「うざい」「死ね」など相手を否定する言葉をすぐに言ったり、命令形で「○○しろ」「○○すんな」など言ったりしている場面があります。それを言われた人はどう思いますか。それを聞いている周りの人はどう思いますか。誰も喜びません。結果、トラブルが多発し、クラスや学年がギクシャクした雰囲気になったり、人を傷つけたりいじめなどがあるのが当たり前の状態になってしまいます。そのようなことを未然に防ぐ意味で、学年の 10 ヶ条の**「①友だちと物を大切にする」「④言葉づかいは丁寧にする」**があります。**日頃の生活から言葉づかいや態度には気をつけましょう。**

２つ目は友だちに対しての関わり方です。残念ながら一部の人は、廊下などで友だちやクラスメイトに出会うと声をかけるのではなく、すぐに「相手をおちょくったりからかったりする」方法で接しています。中には軽く叩くなどの方法をすぐにとる人がいます。しかし、その接し方は明らかに間違っています。**間違った方法での接し方はトラブルや相手を傷つけることしか生み出しません。決して良好な関係を築くことはできません。**いつまでも幼い接し方をするのではなく、言葉などで**正しい接し方をしてください。**

３つ目は SNS 関係のことです。残念ながら本校も含め、伊丹市内では年々SNS に関するトラブルが増加しています。トラブルの内容は SNS 上に相手の悪口やプライベートなことなど書き込んだり、誹謗中傷や写真を勝手にあげるなど犯罪につながる行為をしていたりすることが多いです。保護者の方は何のためにスマートフォンやタブレット、携帯電話などを使わせてくれているのでしょうか。悪口を言うために使わせているのでしょうか。人を傷つけるなどのトラブルを生み出させるために使わせているのでしょうか。恐らく違うはずです。習い事で困らないようにするために、勉強などで調べたりするために使わせてくれているのではないでしょうか。今一度考えてください。また、**SNS 上に上げた内容は永遠に消えないと言われています。（デジタルタトゥーと言われています）軽はずみに上げたことが、自分自身の人生をダメにします。**そのこともよく理解しておきましょう。

クラスをつくるのは誰か。学年をつくるのは誰か。その答えは最初の集会でもはっきりと言ったはずです。**つくる人は「君たち」です。**先生はそれをサポートするサポーター、黒子です。自分たちで最高のクラス、最高の学年をつくっていきましょう。よろしくお願いします。

○ 熱中症対策の協力をお願いします

以前にも学年通信でお伝えしましたが、日中熱い中、休み時間にお茶を飲まなかったり、水筒を持ってきていなかったりもしくは量が少なすぎるお子さんが多くいます。その結果連日熱中症が疑われるお子さんが多く保健室を来室しています。学校でも声かけをしていますが、ご家庭でも再度声かけと準備をお願いいたします。可能な限りお茶の量につきましては「1L 以上」をお願いできたらと思います。また、**冷水機は感染症対策として直接口をつけるのではなく、コップを使っての使用のみ許可されていますので、可能であればコップ付きの水筒か別で毎日コップの持参をお願い致します。**

○ 道徳にて

道徳にて３週連続で「いじめ」に関する教材を行いました。いじめとは何なのか考えたり、教室のイラストを見ていじめだと思われる場面を考えたり、日常生活に関する読み物資料を通していじめについて考えたりしました。一人ひとりが真剣なまなざしで授業に取り組んでいましたので、ご家庭でもどのような内容を勉強したのかを確認していただけたらと思います。



